

農山漁村の郷土料理百選

～食べてみたい！食べさせたい！ふるさとの味～

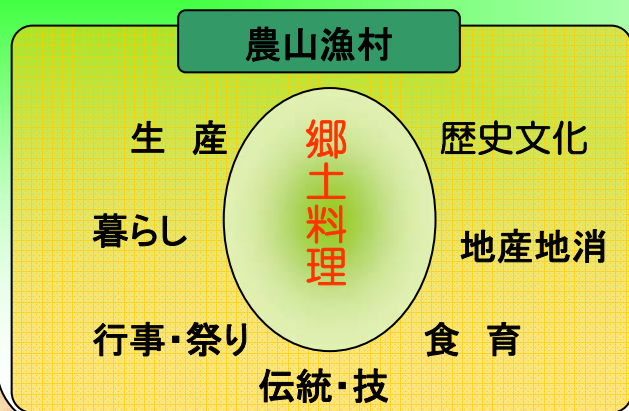
趣 旨

全国各地に伝わる郷土料理のうち、農山漁村で脈々と受け継がれ、かつ「食べてみたい！食べさせたい！ふるさとの味」として国民的に支持されうる料理を郷土料理百選として選定します。



農家女性による郷土料理の伝承

内 容



ふるさとの再発見
郷土料理を通じた



スケジュール

郷土料理を整理(約1,700点)

19年8月

インターネット等による
国民人気投票(実施中)

19年9月1日～10月10日
<http://www.rdpcc.or.jp/kyoudoryouri100/>

郷土料理百選
の決定

19年12月

百選選定委員会

- (委員長)
- 服部 幸應:食育研究家・学校法人服部学園理事長
- (委員)
- 秋岡 榮子:経済エッセイスト
 - 合瀬 宏毅:NHK解説員
 - 絹谷 幸二:画家・東京芸術大学教授
 - 田部 浩子:(社)農山漁村女性・生活活動支援協会参与
 - 平野 啓子:語り部・キャスター
 - 松山 龍二:(株)JTB代表取締役会長
 - 向笠 千恵子:フードジャーナリスト・エッセイスト

選定の基準

- 地域性や独自性、歴史文化的な意義
- 保存・継承への努力
- 地元食材・国産材料の活用
- 交流・地域振興への寄与
- 郷土自慢の味としての認知

事務局からのお知らせ

●皆様からの情報提供をお待ちしております！

「交流情報誌 季刊 新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたら、ぜひご連絡下さい。

次号（第27号）の発行は、平成19年12月中旬を予定しておりますので、記入様式に必要事項をご記入の上、10月下旬までに各都道府県又は下記の編集・発行元までお送り下さい。記事に関連する写真・イラストがありましたら併せてお寄せ下さい。記入様式をご要望の場合は、お手数ですが下記の編集・発行元までご連絡下さい。

皆様からお寄せいただいた情報についてはできる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

● 編集後記

各地で秋祭りが行われています。秋祭りは秋の収穫を感謝し、新穀を神に供えて行う祭りですが、そのほか春祭りや夏祭りも豊作や疫病除去などを祈願するもので農山漁村の自然と歴史から生まれた日本の伝統文化です。

農山漁村にはこうした祭りのほか、暮らしの中で受け継がれてきた風俗習慣、芸能、行事そして技などが数多く残されていますが、農林水産省ではこうした日本を良き伝統・文化を守り、継承していこうとしている方々を応援しています。

現在、「むらの伝統文化顕彰」の募集を行っていますので、詳しくはHP（まちむら交流機構）をご覧ください。
<http://www.kouryu.or.jp/>



写真：第6回むらの伝統文化顕彰【農村振興局長賞】
「脚折雨乞（すねおりあまごい）」
（埼玉県鶴ヶ島市）

編集・発行

農林水産省 農村振興局 企画部 農村政策課 農村整備計画調整班
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
TEL:03-3502-5946(ダイヤルイン)
FAX:03-3595-6340



- 農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

農林水産省 (<http://www.maff.go.jp>) → 農村→都市農村交流の総合案内(季刊 新往来)
(<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>)